

学校運営協議会（第1回）議事録

校名	府立交野支援学校
校長名	西村 誠三

開催日時	令和2年7月30日（木）9:30～11:30
開催場所	府立交野支援学校 校長室
出席者(委員)	藤田 寿夫(会長) 八尾 康典(副会長) 木下 清一(委員) 山田 末人(委員) 森近 美子(委員) [欠席：岩出 るり子(委員)]
出席者(学校)	西村 誠三(校長) 長田 登起夫(教頭) 大根 智大(教頭) 清水 紀行(事務部長) 相馬 寿子(首席) 木下 達夫(首席) 西島 洋美(首席・高等部主事) 坂野 理恵(中学部主事) 上田 悠司(小学部主事)
傍聴者	なし
協議資料	目次、資料1：学校運営協議会 実施要項、資料2：学校運営協議会傍聴に関する要領 資料3：教員の授業その他の教育活動に関するご意見について その他資料：学校経営計画及び学校評価、教育自己診断アンケート、令和3年度使用教科用 図書一覧表
備考	

議題等(次第順)
<p>(1) 校長挨拶</p> <p>(2) 「学校運営協議会委員」および「事務局」自己紹介</p> <p>(3) 「会長の選出」と本年度の「学校運営協議会実施要項」「学校協議会傍聴規則」の確認</p> <p>(4) 報告 ①「教科書図書選定」について</p> <p>(5) 議事 ①本校の「令和2年度学校経営計画及び学校評価」について ②その他 ・学校教育自己診断アンケート ・意見書より</p> <p>(6) 今後の予定</p>
協議内容・承認事項(説明・意見の概要)
<p>(1) 校長挨拶</p> <p>本校の取り組みを説明させていただいてご承認いただき、忌憚のないご意見をいただきたい。これまでの流れとして、昭和54年に障がいのあるこどもたちの義務教育制が始まり、平成16年肢体不自由校に看護師が入るようになり、翌年に医療的ケアを教員ができるように制度が進んできた。次のステージとして、通学バスに乗車できない医療的ケアの必要な子どもたちが、看護師と一緒に福祉タクシーに乗車して登校するための予算が大阪府によって措置されることになった。この制度は9月にスタートする予定だが、新型コロナウイルス感染拡大の状況で看護師が見つかるかどうかも課題となっている。そのような中で、本校の取り組みを聞いていただきご意見等を頂戴したい。</p> <p>(2) 各委員および事務局、自己紹介を行う。</p> <p>(3) 会長 藤田 寿夫 委員、副会長 八尾 康典 委員を決定する。 「学校運営協議会実施要項」「学校協議会傍聴規則」の確認を行う。</p> <p>(4) 教務部より、来年度の教科書選定進捗状況の説明と今年度採択教科書閲覧の案内。</p> <p>(5) 議事</p> <p>①本校の「令和2年度学校経営計画及び学校評価」について</p> <p>○学校より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営計画およびダイジェスト版を基に説明。</li> <li>・本題に入る前に、学校独特の職階についての説明。首席、部主事、指導教諭、リーディングスタッフ(このダイジェスト版作成者)。</li> </ul> <p>1)安全安心を守る力の向上</p> <p>セルフチェックシートでのチェックを毎月実施。全体で共有できる取り組みを進める。宿泊の学習については実施ができるように検討している。医師や看護師の付き添いが必要だが、病院を離れられ</p>

ないとのことで現状難しい。インシデント報告（重大なことにつながりかねなかった事態を共有する）の取組を進める。緊急時の保護者とのやりとりが重要。

【委員との主な協議内容】

- ・福祉タクシーの運用開始は、当初は4月スタートの予定だったが9月開始となった。
- ・タクシーを契約するのは各ご家庭。費用は大阪府がもつ。看護師は各ご家庭で見つけていただいて府が契約することになる。
- ・費用負担の詳細については、まだ正式に話が下りてきていない。

2) 授業実践力の向上

教員がお互いに各学部の実践を見に行く必要性。自立活動における「電動化ユニット」、「視線入力」等、コミュニケーションの手段として活用を進める。「キャリアプランニングマトリクス」「人権学習マトリクス」の授業への活用検討。

3) 協働する力の向上

教職員の組織的専門性向上のために教員同士が力を発揮しあえる組織を作り上げたい。引継システムの推進のためにもお互いが関心をもてるように風通しのよい職員室になることが、子どもたちに一番よい影響がある。働き方改革推進として、教育の質を落とさないようにして教員のストレス度を下げ、働きやすい現場にするのは、サポート力（同僚からのサポート、上司からのサポート）が大切と認識。

【委員との主な協議内容】

- ・ストレスチェック結果は本人のみに渡る。管理者は見られないが、全体の数値化されたものはわかる。
- ・教員から相談があるときは、毎月来ていただく産業医に相談している。ストレスについての相談は昨年1件。時間外勤務80時間/月を超えている者はいない。
- ・19時絶対退勤を継続している。19時を超えて残業させてほしいという申し出はない。
- ・参考までに、企業の場合、週に1回定時退社を作っていた。

4) 社会と繋がる力の向上

寺地区会館に宣伝ができるものがないかとの昨年度のご意見を受け、本校の紹介の用紙を作成した。

【委員との主な協議内容】

- ・作成に感謝する。皆さんに周知したい。教職員の人数も入れてほしい。
- ・ダイジェスト版が大変わかりやすい。文字で読むより頭に入る。非常によい。

②その他

[学校教育自己診断アンケート] について

○学校より

- ・昨年度のご意見等を盛り込んで学校経営計画の評価と連動する形で新しく刷新した。児童生徒用、保護者用、教職員用の3種類ある。回答方法は、筆記用と、QRコードによるデジタル版を用意する予定。

【委員との主な協議内容】

- ・保護者の質問内容の重なり調整をかける。保護者の17番については言葉の使い方を変える。
- ・保護者の20番。「大災害時」のみでなく、他の様々な「災害」があったときもある。

[意見書]について 意見書の提出はなし。

[その他]について

- ・新型コロナウイルス感染症対策
  - ・自分の職場では時差出勤をしている。学校の教員はどうしているか。  
→分散登校時までは臨時の自家用車通勤は認められていた。時差出勤も認められていた。  
現在は、自家用車の通勤は認められていない。時差出勤はできる。
  - ・向かいにある関西創価の状況も教えてほしい。学生が間隔をとり1列で登下校している姿はよい。  
→7月から一斉登校。始業時間を中学生が9:10、高校生が9:15開始。30分後ろへずらしている。  
2学期の8月24日から9:00、9:05開始になる。(別委員回答)
- ・地区の開発についての連絡  
正門前の造成工事予定。交野高校横の大阪ガスステーション建設予定。

次回の会議日程	
日時	12月頃（未確定：7月30日現在）
会場	大阪府立交野支援学校 校長室